

## 三ツ星保育園お茶摘み体験



4月24日、三ツ星保育園の3歳児以上の29名が近隣の茶園でお茶摘み体験をしました。

この体験は毎年行われ、園児たちは「一芯二葉」の摘み方を教わりながら柔らかい若葉を丁寧に摘み取っていました。

自分たちで摘採した新鮮な茶葉でお茶を淹れて飲んだり、天ぷらにしたり、炒ってふりかけを作ったりするなどして味わいました。

遠藤園長先生は、「このような体験を通して、この季節ならではの川根本町を五感いっぱいと感じ取って、いつまでも子どもたちの心に残り続けていってほしい。」と話します。

## 三ツ星小学校お茶摘み体験



4月20日、三ツ星小学校の3年生と4年生の児童43名が旧中川根南部小学校近隣の榎原茶園でお茶摘み体験を行いました。

学校再編により3校の児童が合わさり大勢での体験活動となりました。この活動は、榎原雅年さん（下長尾区）、川根本町コミュニティ・スクール・ディレクターの石原一則さん（崎平区）・植田直美さん（徳山区）の協力により実現しました。気持ちの良い天気のもと、景色を楽しみながらのお茶摘みとなりました。

初めてお茶摘み体験をする児童も多く、最初は摘むのに時間がかかりましたが、慣れてくると自分の担当場所を摘み終わり、他の場所を手伝う姿が見られました。最終的には目標としていた30キロのお茶を時間内に摘採することができました。

自分たちで摘採した茶葉は、上長尾区在住の太田起博さんが加工し、藤川区の宮野茶園さんが仕上げし、5月1日に3年生の児童が、榎原さんと植田さんと一緒に完成したお茶を飲む体験を行いました。